

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	フラープ（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 6日 ～ 2025年 10月 4日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年 9月 8日 ～ 2025年 9月 30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	異年齢の集まる場所として、年上の児童に頼る経験や、こどもの「もっと遊びたい」という思いをフラープでの場所と時間を利用し、実践している。 下級生への思いやりを持って接する姿を体験を通して人との関りを大切にできる場であると思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲の児童を気かけたり積極的に関わろうとする場面作りを考えている。</li> <li>・大人の意見や友の意見を受け止める事を経験できるような場面に設定をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども同士のやり取りから生まれる気持ちの葛藤や受け入れようとする姿を見守り、お互いの気付きの機会として、大人の介入のもとで情緒の成長の糧につなげる。</li> </ul>
2	学校休業日や土曜日は、余暇活動の提供により、居場所、興味や趣味として生活に活かされる事を期待している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児童らの興味に基づいて希望の活動に時間を使う。</li> <li>・内容は、事業所の室内で過ごすこともあれば、野外に出ていくアクティブな活動もある。</li> <li>・外食やアミューズメント施設を事業所で行うことができるように工夫して展開している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も利用児童の自己表現のための時間や場所であるために努めていく。</li> <li>・野外でアクティブに活動することで自然に触れた心地よさを提供する。（ハイキング・山登り）</li> <li>・アミューズメント施設への希望があれば、公共交通機関の利用を含めて、計画を立てた活動を提供したい。</li> </ul>

3	学校の枠組み以外で、他校の児童とのコミュニティとしての役割を持っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の活動内容を、利用児童の意見をもとに考えている。 例：カラオケとお菓子パーティ、球技大会 ゲーム大会（児童のプレゼンゲーム）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友人を求めて出会う場としても必要とされている。知り合う友人との利用日の約束をしながら、期待をもって来所を勧めていく。</li> <li>・心の成長と共に児童が抱える葛藤を分かち合える場を提供したい。</li> </ul>
---	--------------------------------------	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定員枠があり、契約児童が多いため、利用契約日数において、希望に添えにくい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の地域小学校の利用要望を多くいただくが、契約希望日程が重複してしまい、受け入れが困難な場合がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員の枠を守りながら、キャンセル待ちにより空き状況を直ぐにお知らせし、利用に繋げていく。</li> <li>・送迎に回る学校を曜日で決めることで、地域との繋がりを大切にしながら利用の曜日を提案させていただく。</li> </ul>